

研修見学会 百合が原公園バックヤードツアー

10月4日、百合が原公園でさっぽろタウンガーデナー研修見学会を



開催しました。百合が原公園職員の案内で、展示会用の植物を管理している温室の裏側や、花がらや刈った草、剪定した木の枝などを堆肥にしているリサイクルの現場を見学しました。百合が原公園での環境に配慮した持続可能な取り組みに触れ、「次回から見る目が変わります」と参加者の声も。最後にリリートレインに乗って、見頃を迎えたダリアやコスモス等秋の花々を楽しみました。



花壇メンテナンス講習会

7月31日と8月28日、全2回、一年草花壇の管理の講習を行いました。水やりや花がら摘みから、切り戻し、施肥、土壌改良、病害虫対策など、花を秋まで長く咲かせるために必要な作業についても学びました。



堆肥の扱い方や植え付け時の注意など、これから庭仕事に活用できてよかったです。

参加者からの感想

公園の裏側の仕事を見られていいろいろ参考になりました。

いつも苗を買っているので、これを機に1種類だけでも種から育ててみたいです。

パンジー・ビオラの種まき・育て方講習会



8月7日、昨年度、種まき育苗センター養成講座を受講した「種まき育苗センター」が講師となり、参加者にパンジーとビオラの種まきと育苗を教えました。一生懸命教えてくださったセンターさん、ありがとうございました。



みなさんからの投稿募集!

1. タネ苗交換会でもらってきた植物はその後元気に育っていますか？コメントを添えて写真をお送りください。

宛先▶花と緑のネットワークのメール
flowers@sapporo-park.or.jp
お送りいただいた写真は会報誌で紹介予定です

Information

さっぽろ花と緑のネットワーク登録状況 2020年9月30日現在

さっぽろタウンガーデナー (358名)					
中央区	61名	北 区	46名	東 区	47名
厚別区	24名	豊平区	40名	清田区	19名
西 区	31名	手稲区	27名	その他	11名

花と緑のボランティア団体 (全36団体)

新たに仲間になりました!
新規TG 9名

facebook ページ
instagramはじめました！
「さっぽろ花と緑のネットワーク」
@sapporo_hanamido
twitterも見てね！
@sapporohanamido

発行・編集

さっぽろ花と緑のネットワーク事務局
札幌市中央区北1条東1丁目ニューワンビル4階
(公財)札幌市公園緑化協会内
WEB: <https://www.sapporo-park.or.jp/flowers/>
TEL: 011-251-3309 FAX: 011-211-2577
E-mail: flowers@sapporo-park.or.jp



編集後記

スタートが遅かったからか花の季節があつという間でした。コロナ禍行事に参加してくれた皆様、取材させてくれた皆様、ありがとうございました。(高橋)
コロナ禍でも柔軟に対応し、できる形で活動を続けているみなさまにお会いして、元気をもらいました。ありがとうございました。(齋藤)

花と緑のネットワーク通信

朝晩冷え込む頃となりました。山々やまちなかの木々も色づき、一気に秋らしい景色に変わりましたね。花壇の片付けはもうお済みでしょうか？今回は、花まちサロンや研修見学会などのご報告、SNSのみなさんの利用についてもご紹介しています。参考にしていただけたら幸いです。

Report あいの里花クラブのガウラが咲きました

あいの里花クラブから提供いただいたガウラが各地で咲きました。前回の会報誌54号であいの里花クラブ別所さんのガウラの苗をご紹介し、希望者にお渡しすることができました。その後、花が咲いたという嬉しい情報が届きましたのでご紹介します。



「白い小さな花が風に舞う花壇」と名付け、ロータリーにガウラを植えています。もともと植えてあった苗と区別できないほど大きく育ち、花をたくさん咲かせました。(百合が原花壇を造り隊)

自宅近くの街路ますに植えました。
(中央区の森田さん)



河川美化活動支援制度を利用している花畠に植えました。
(東区の中尾さん)



Report さっぽろ花と緑のネットワーク茶話会花まちサロン 開催しました！

10月4日、札幌市民交流プラザで、登録者と市民との交流会「花まちサロン～フローティングフレームづくり～」を開催しました。きれいな色の押し花を使ったおしゃれなフレームつくりを参加したみなさんに喜んでいただけました。押し花つくりやフレームの試作に協力してくださいました「押し花つくり隊」のみなさん、ありがとうございました！花と緑の活動の楽しさPRメッセージもスライドショーで伝えました。

さっぽろ花と緑のネットワークイベント予告

※詳しくは同封のチラシをご覧ください。

11月18日(水)13:30～15:00

さっぽろタウンガーデナー 秋の茶話会

植物を挿し木・挿し芽で増やし、花壇や、冬の間室内の彩りに活用しているタウンガーデナー永田さんや、農試公園のカポックのメンバーさんにいろいろな増やし方についてお話を聞きます。参加者のみなさまからのおすすめの方法もぜひ教えてくださいね。

場所：農試公園サンルーム 参加無料・要申込

11月29日(日)13:00～15:00

さっぽろ 花と緑のまちづくりフォーラム 2020

場所：札幌ビューホテル大通公園

申込：市コールセンター(10/23～11/10)

講演会では2019年に「チェルシーフラワーショー」初出場で金賞を受賞した十勝在住のガーデンデザイナー柏倉氏と佐藤氏に、北海道の景観や花と緑のまちづくりの魅力についてお話いただきます。

パネルディスカッションでは札幌の花と緑の景観の魅力、花と緑の活動の魅力、まちの緑をもっと豊かにしていくにはなどのテーマについてディスカッションします。

当日、会場の様子をYouTubeでライブ配信します。詳細はネットワークホームページをご覧ください。

12月15日(火)13:30～15:30

SNSを使って花と緑の活動を広めよう

スマートフォンやパソコンを使って、花壇の活動の様子や、開花状況をSNSで発信してみませんか？SNSの注意点も学びます。

場所：エルプラザ中研修室 参加無料・要申込

技術指導講師派遣のご紹介

花と緑のボランティア団体やタウンガーデナーが所属するグループで、花と緑のネットワークの「講師派遣」を利用した活動が行われましたのでご紹介します。



観葉植物の植替え、管理のアドバイス

豊平区 登録団体「東札幌病院 ボランティアグループいづみ」

講師：石垣美深さん（豊平公園緑の相談員）

コチョウランの植え替えを行いました。アロエやビカクシダなど観葉植物の生育状況を見て相談し、ベリー類の剪定についてアドバイスをもらいました。昨年の講師派遣で植え替えた鉢の植物が順調に育っていることをを講師と確認し、講師とメンバーと一緒に喜びました。

たねダンゴで子どもたちと種まき

清田区 タウンガーデナー小川さん 講師：堀妃登美さん

小学校でガーデニングクラブを担当されている小川さんから依頼があり、クラブ活動の中で、たねダンゴづくりを行いました。講師の堀さん手作りの紙芝居での説明後、カスミソウ、アリッサム、ビオラのたねダンゴを作り、中庭のコンテナ6基に植えました。子どもたちは初めて戸惑いながらも、ダンゴづくりに熱中。来春咲くのが楽しみですね。



秋から来春に楽しめるパンジーの種まき

中央区 タウンガーデナー石井さん 講師：斎藤聰子（花と緑のネットワーク）

中央区伏見で活動していた「伏見ガーデニングサークル 陽だまり」の石井さんが、新たなメンバーも加えて主催している「エンジョイ里山俱楽部さっぽろ」でパンジーの種まき講習会を行いました。持ち寄りのランチも楽しめた活動です。種まきがはじめての方もいらっしゃいました。



技術指導講師派遣を利用しませんか？

登録団体または、さっぽろタウンガーデナーの活動場所に講師を派遣します。タウンガーデナーとしての申込みの場合、町内会や地域の花友など5人程度の集まりで派遣できますので、お気軽にご相談ください。なお、会場・道具・材料は各お申し込み者の皆様にご用意していただきます。



過去のバーニングペン講習会の様子

公共の場での花壇づくり体験活動 今年もきれいに咲きました

札幌市役所本庁舎前コンテナガーデンづくり

例年は、参加メンバーが集まってデザインを決めていましたが、今シーズンのコロナ禍では、予め郵送した資料を基に、それぞれが自宅で作成したデザインを集め、講師の谷口さん監修のもとで5つのデザインのコンテナを作りました。

メンテナンスではコンテナが隣り合わないように2グループに分け、時間を分けて行いました。自主的にメンテナンスを行うメンバーもいて、コンテナはいつもきれいに保たれていました。



SNSを利用していま～す！

SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)には、フェイスブック、ツイッター、インスタグラム、ラインなどがあります。情報発信、連絡手段として上手に利用している方をご紹介します。

中央区 カルガモみどりの会

SNSを使うまでは15名の連絡は主に電話連絡で、連絡がつかないこともあって連絡係は大変な状況でした。LINEで連絡が取れるようになってからは連絡係の負担が軽減。既読表示や画像添付ができる、スタンプで気持ちが伝えられて大変便利なツールです。



東区 中尾さん

フェイスブックで自宅裏の河川敷を花畠にする活動、地域の植えますでの活動を発信しています。活動記録に、また普段会えない友達との連絡手段に気軽に利用しています。



芸術の森フラワーロードに花を咲かせる会の活動が20年目を迎えました！

「芸術の森フラワーロードに花を咲かせる会」のみなさんは、南区の石山地区から芸術の森地区にわたる、国道453号線沿い約3kmの花壇を管理しています。地域の方々の力、国道を管理する開発局の支援が大きかったこと、苗の腰水浸けによる水やり負担軽減が継続につながりましたと、代表の大谷さん。「草がなくてきれいね」「来年も花が楽しみ」という声が会員のモチベーションに。会員の中には、花がきれいで良い地域だからと移住された方もいるそう。2~3年前から地域に若い家族が増え始め、会員のみなさんも「住んでよし、訪れてよし」のまちづくりができていることを実感しているそうです。

今年は残念ながらコロナで花植えが中止になってしまいましたが、これから先も少しずつ世代交代しながら、フラワーロードが続していくことを願います。



花と緑のネットワーク事務局に、素敵な記念誌が届きました。
これまでの実績や思い出が凝縮されていますね。



永山記念公園花壇づくり

宿根草主体になり、デザインが昨年と大きく変わりました。公園内の円形花壇以外の花壇の整備も行い、活動の場が広がりました。昨シーズンよりも参加者が10名増えたため、2班に分けて時間差で集合し、作業時間も去年より短めに。いつも散歩に来る保育園の子どもたちや、通りかかりの方たちにも声をかけてもらい、楽しく活動できました。

